株式会社ヤマウラ
〒399-4195　長野県駒ヶ根市北町 22-1
TEL:0265-81-6010　FAX:0265-82-3966

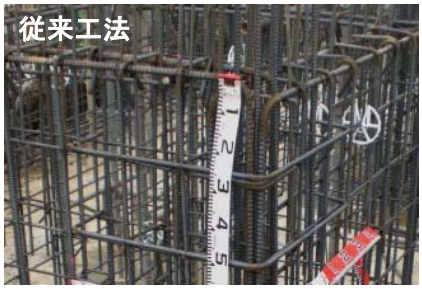
プレスリリース　：　特許取得

2014 年 2 月 28 日

報道関係各位

ヤマウラの鉄筋コンクリート新工法が特許を取得

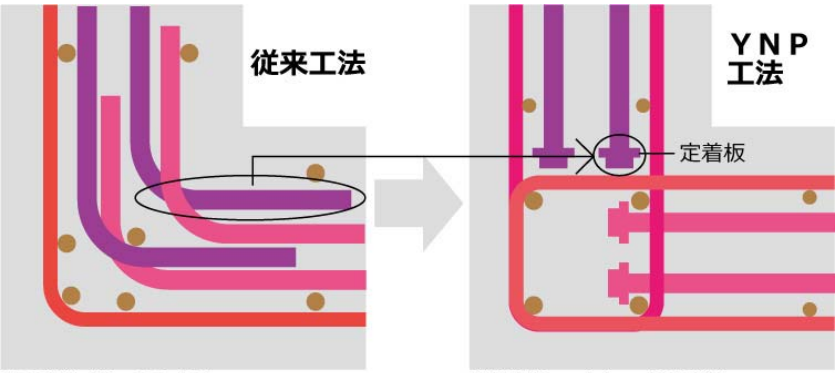
鉄筋コンクリート壁式構造の大幅な性能アップを可能にする「YNP工法」



株式会社ヤマウラは、このほど鉄筋コンクリート構造物において、新たな特許を取得しました（特許第 5458454 号）。鉄筋コンクリート造の中でも「壁式構造」の建築で、従来工法と比べ大幅な強度アップと性能向上が可能となる基礎梁の構築方法です。この発明は「YNP工法」として、すでにヤマウラの賃貸マンション「ブレインマンション」に活かされ、弊社及びフランチャイズ加盟店の施工物件に採用されています。

従来の常識を覆す配筋方法

従来の鉄筋コンクリート壁式構造では、柱・基礎梁接合部に鉄筋が集中し納まりが複雑となる為、コンクリートの充填性に配慮する必要がありました。今回特許を取得したYNP工法では、今までとは全く異なる概念でこの接合部をシンプルに納めることに成功。コンクリートが高い密度で充填され、より強固で耐久性の高い躯体を実現することが可能となります。併せて、工事の手間を省き、品質のばらつきを防止するなど、施工性の面でも大きなメリットがあります。



鉄筋が複雑に入り組む　　鉄筋がすっきりし間隔がある

※イメージ図ですので実際とは異なる部分があります

YNP工法は、2013 年に公的性能認証機関である一般財団法人日本建築総合試験所（GBRC）での性能証明が得られました。様々な実証試験により、この工法によって設計施工された接合部は「長期荷重時に使用上の支障となるひび割れを起こさず、短期荷重時に継続使用を損なう有害な損傷を起こさない」など高い性能を持つことが確認されています。

ブレインマンションの更なる安心へ

鉄筋コンクリート壁式構造は、壁と床で構成された、主に5階建てまでの建物で採用されています。堅牢で災害に強く、重厚な壁が生活音を遮り、室内に張り出す柱や梁がないため効率よく空間を使えるなど、特に集合住宅に適した構造です。「ブレインマンション」もこの構造を標準としています。YNP工法の採用により、更に高い強度、耐久性が得られました。オーナーには長期間にわたり価値の変わらない資産として、住む人には高い防災性能を持つ住まいとして、より大きな安心へ繋げてまいります。

お問合せ　株式会社ヤマウラ
総合技術研究所　所長　近藤純生（TEL:0265-81-4311）
技術本部　設計チーム　構造設計室　グループ長　福島隆浩（TEL:0265-81-6030）